

野生鳥獣からの被害対策

■ 獣が出づらい環境はどっち？



獣は、身を隠すのに都合の良いヤブがある所を好みます。

畑のすぐそばにヤブがあれば、獣にとっては好都合。言い換えれば、ヤブが無く見通しが良い所には、警戒して近寄りにくくなります。従って左の写真の方が獣が出にくい環境です。

このように山をスッキリさせ見通しを良くし、獣にプレッシャーをかけることを緩衝帯整備と言います。森林整備すると獣害防止効果も期待できるということです。

ちなみに、この現場では、緩衝帯整備をしたうえで防護柵を設置するという併せ技をとり、獣に対抗しています。

(写真提供：小海町役場)

■ 初心者ワナ猟講習会を開催しました



「これからワナ猟の狩猟免許を取りたい。」「ワナ猟免許を取ったけど、もう少しゲンバ的な知識がほしい。」といった意見を受けて、北佐久連合猟友会、南佐久地区猟友会との共催で、平成24年1月21日(土)に、佐久市臼田総合運動公園で初心者ワナ猟講習会を開催しました。

当日、あいにくの大雪でしたが、各地から30人の参加があり、講師先生愛用の「くくりワナ」実物を間近で見ながら、仕掛けるコツなどを熱心に聞き入っていました。

【編集・発行】長野県佐久地方事務所林務課

〒385-8533 佐久市跡部65-1 長野県佐久合同庁舎内

TEL 0267-63-3154 FAX 0267-63-3195

HPアドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp/xtihou/saku/>

メールアドレス sakuchi-rimmu@pref.nagano.lg.jp